

令和5年度
「小学生との区政を話し合う会」
会議録

東京都北区総務部区長室

目 次

1 小学生との区政を話し合う会 会議録	1
1. 開 会	1
2. 区 長 挨 拶	1
3. 出 席 者 紹 介	2
4. 会議の進め方及びテーマ説明	3
5. グループワーク別討議	7
6. グループワーク別発表	7
7. 講 評	15
8. 区 長 あ い さ つ	18
8. 閉 会	19
2 小学生との区政を話し合う会 写真	20

1 「小学生との区政を話し合う会」会議録

- 日 時 令和5年10月18日（水）午後4時から午後6時
- 場 所 北とぴあ 13階 飛鳥ホール
- テーマ 「誰もが学校で楽しく学び生活を送るために、北区や学校でどんな取組があったら良いか考えてまとめよう」
- 出席者 小学生 15校40名
区長、教育長、政策経営部長、教育振興部長、教育政策課長、教育政策課職員、区長室長、区長室職員

1 . 開 会

◎区長室長

皆さん、こんにちは。それでは、定刻になりましたので、早速始めさせていただきます。

本日は、区政を話し合う会にご出席をいただきまして、ありがとうございます。本日、司会進行を務めます区長室長と申します。よろしくお願いいたします。

始めに会議の注意点について、お伝えします。お手元に麦茶をお配りしていると思いますが、会議中に飲んでいただいて構いません。あと、トイレとかありますので会場等の出入りも自由にさせていただければと思います。

次に会議の撮影・公開についてです。皆さんには事前に写真を撮っていかとか、そういったところの同意書の提供をいただいておりますけれども、本日、皆さんが話し合っている様子、発表している様子を写真に撮らせていただきます。この写真を新聞社に提供したり、区のホームページに載せることもありますので、よろしくお願いいたします。

また、本日お越しいただいております保護者の皆様方へのお願いでございます。お子様の撮影につきましては、ほかの児童が写ることのないように配慮いただきまして、SNS等の公開される方もいるかもしれませんので、その辺のご配慮をよろしくお願いいたします。

2 . 区長あいさつ

◎区長室長

それでは、まず初めに、やまだ区長からご挨拶をさせていただきます。

◎やまだ区長

皆さん、こんにちは。元気いっぱいですね。

ご紹介いただきました、北区長のやまだ加奈子でございます。今日は小学生との区政を話し合う会、区内の小学校15校、6年生が38人、そして5年生2人、合計4

0名の皆さんに参加をいただきました。本当にありがとうございます。

今、皆さん、ドキドキしていますか。今日は小学生の皆さんに集まっていただいて、みんなが学校で勉強する、そして生活をする中で、どんな取組をしたら楽しく過ごすことができるか、そんな意見を皆さんから直接いただきたい、そんな思いでこのような場が設けられています。北区、そして東京都や国も含めて、子どもたちがいかに元気に健やかに育って、これから日本で担い手として頑張ってもらえるか、その環境をつくっていくために、みんなで大人は考えています。でも、大人だけで考えていてもやっぱり分からないので、当事者である皆さんの意見がしっかりとその仕組みに反映される、その取組を行っていきたいと思っています。

教育委員会と北区が協力をしながら、みんなが楽しく過ごせる学校づくりを一生懸命頑張ってもらいますので、今日はたくさんの違う学校のお友達と、この「きたコン」※1を活用しながら、意見交換をぜひ率直な、こんなこと言ったら駄目かなということとは気にせずに、ぜひ率直な意見を出していただければうれしく思います。そして、ここで体験したことをぜひ学校に戻って、地域に戻って、みんなにもお伝えをいただけたらうれしいです。

みんなの意見が、この北区の中で生きてきます。どうか今日のご協力、よろしくお願いいたします。保護者の皆様、どうかよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

3. 出席者紹介

◎区長室長

やまだ区長、ありがとうございました。

続きまして、本日の出席者を紹介いたします。

改めまして、やまだ区長でございます。

◎やまだ区長

よろしくお願ひします。

◎区長室長

教育長でございます。

◎教育長

こんにちは。よろしくお願ひします。

◎区長室長

本日、教育委員の〇〇〇委員（教育委員A）にもご出席いただいております。〇〇〇委員（教育委員A）でございます。

◎教育委員A

こんにちは。よろしくお願ひします。

◎区長室長

政策経営部長でございます。

◎政策経営部長

こんにちは。よろしくお願ひします。

◎区長室長

教育政策課長でございます。

◎教育政策課長

よろしくお願いします。今日は皆さんの話し合いを楽しみにしています。よろしくお願いします。

◎区長室長

それでは配付物の確認をさせていただきます。

本日、受付で皆さんには記念品の方をお渡ししていると思います。受け取っていない方はいないですね。大丈夫ですかね。

それと、「きたコン」、端末の上に Google クラスルーム※2で配布されている資料についての確認をさせていただきます。配付物、名簿はありますか。それから、座席表。それから、今日の会のプログラム。それと配付物一覧。それから、今日の皆さんでお話いただくときの資料、教育政策課資料というのがあるんですけど、それが入っているかどうかを確認してください。分からない人はすぐ手を挙げてください。

大丈夫ですか。分からない人は手を挙げていただくと、職員が確認に行きます。大丈夫ですかね。

途中でもしも分からなくなったら、気軽に職員のほうに、手を挙げてもらえればヘルプに行きますので、声をかけてください。

それと、いろいろ記念品を机の上に置いています。みんな、手元にありますかね。

先ほどの記念品は別に、もう見た方はいるかな。新1万円札のしおり。なぜ新1万円札なのかって、北区で過ごした渋沢栄一、学校の授業でやっていると思いますけど、渋沢栄一が北区で30年間暮らしたということで、北区で30年過ごした人がなかなかお札になるってないので、それを盛り上げていこうということでの新1万円札のしおりですとか、それぞれのバッグにいろんな北区に関する記念品を持ってきましたので、ぜひおうちに持って帰って使ってみてください。

ここままで何か漏れとかありますか。大丈夫ですかね。

4 . 会議の進め方及びテーマ説明

◎区長室長

それでは、ここから会議を実際に進めていきますけれども、説明は教育政策課の方からさせていただきます。よろしくお願いします。

◎教育政策課職員

改めまして、こんにちは。

本日の小学生と区政を話し合う会のテーマの進行を務めさせていただきます、北区教育委員会事務局教育政策課、〇〇〇と申します。よろしくお願いいたします。

本日の会議ですが、会議中もし途中でお手洗いにいきたい場合、遠慮なく行っていただいて大丈夫です。外に出て、左側すぐのところでございます。また、飲み物も適宜飲んでいただいて大丈夫です。

また、会議中もし気分が悪くなったりしたら、班のほかの人や、もしくは近くの区

の職員に我慢せず知らせていただけたらと思います。班のほかの方が聞いた場合には、すぐに近くの区の職員を呼んでいただければと思います。区の職員の方で対応をさせていただきます。

本日のテーマ「誰もが学校で楽しく学び生活を送るために北区や学校でどんな取組があったらよいか」について、班の皆さんと話し合ってください、最後に発表してもらえたらと思います。今回、意見を出していただいた内容は、来年3月に『北区教育ビジョン』を改訂するにあたって、参考にさせていただきたいと考えております。

ここで北区教育ビジョンについて、簡単に説明させていただけたらと思います。

北区教育委員会では、「地域社会の一員としての自覚のもと、ふるさと北区に誇りを持ち、自らの力で人生を切り拓き、広く国際社会に貢献することのできる、心身ともに健康で文化的な資質を持つ人間を育成することを目指す」という教育目標を掲げています。皆さんも何か目標があれば、例えば漢字テストの点数を伸ばしたいといった目標があったとしましたら、朝20分早く起きて、漢字ドリルを2ページやるといった具体的な目標を立てて実行することで、目標に近づいていくかと思えます。

そこで話は戻りますが、北区教育委員会の教育目標についての実施計画として、現在の北区教育ビジョンと名前をつけまして、計画を作成しています。北区教育ビジョンでは、皆さんも聞いたことがあるかもしれませんが、知・徳・体といった三つの大きな柱があります。知は知るという漢字になります。学力を意味しています。徳は道徳の徳と書いて、心の育成。体は文字どおり、体力の育成。学力と心と体力をバランスよく育成していくための基盤として、誰もが楽しく学校生活を送ることがとても大切なことだと考えております。

そのために、その学校や北区でどんな取組があるといいか、どんなことができるといいか、できるだけ具体的な意見を皆さんから聞かせてもらいたいと思っていますので、どうぞ今日はよろしく願いいたします。

では、グループワークの資料に沿って進めたいと思います。本日使用する資料は、各クラスルームの授業のところにある資料、小学生との区政を話し合う会に入っているPDFの資料になります。ご覧いただけていますでしょうか。もし開けていない方がいましたら、手を挙げて教えてください。こちら、前を見ていただいても大丈夫です。では、よろしいでしょうか。

本日のテーマ、繰り返しになりますが、こちらにあるとおり、誰もが学校で楽しく学び、生活を送るために北区や学校でどんな取組があったらよいか考えてまとめようということになっています。

まず、どんなことをするか説明する前に、班の中で少しお時間を取りますので、1人1分程度自己紹介をしていただきたいのと、あと班の中での役割を決めてもらえたらと思います。班の中での役割は、グループワークを進行する司会者を1名、最後に班で話し合った内容を、班を代表して発表してもらおう発表者1名と班での話し合いをJamboard※3に記録してもらおう書記を1名以上となっています。

Jamboardは学校によって使っている頻度が違うかと思えます。班の中で使い慣れている人、使い慣れていない人と分かれていると思えます。そのため、普段から学校でJamboardを使用していて使い慣れているよ、ほかの人のフォローができるよという人

がいたら、ぜひ積極的に書記に立候補してもらえたらと思います。

それでは、この時計で4時20分過ぎくらいまで時間を取りますので、各班1人1分程度で自己紹介、あと班の役割決めをしていただければと思います。よろしくお願いいたします。

自己紹介

◎教育政策課職員

自己紹介と役割分担が決まったよという班がありましたら、手を挙げてください。まだのところもありますね。もう少し時間を取りますので、続けてください。

最初にお知らせした時間より少し早いのですが、全班役割分担まで決まったとのことです。先に進めさせていただけたらと思います。

では、グループワークの資料2ページ目、PDFの資料の2ページ目に移動していただいて、資料円グラフのところ見てください。

この円グラフは昨年度、全国学力・学習状況調査で、北区の小学校6年生が学校に行くのは楽しいと思うかどうか、回答したグラフになります。ぱっと見て分かるのが青い部分です。約15%の人が学校に行くことは「楽しくない」「楽しいと思わない」「どちらかといえば楽しいと思わない」という、思っているということが分かります。また、「どちらかといえば楽しいと思う」という消極的な意見も33.5%、3人に1人いるとのことで、何かしら学校は楽しくないと思っている人が多くいることが分かります。北区や学校でどんな取組があったら、学校で楽しく学び生活を送ることができるか、まずは個人でJamboardに意見を記入して、その意見を基に班で話し合ってもらい、考えをまとめていただけたらと思います。

ここでJamboardを使い慣れていない人もいますので、基本的な操作について説明したいと思います。こちらのモニターをちょっと後ろの方は見にくいかもしれませんが、見ていただければと思います。

クラスルームに入っている班ごとのJamboardを開いて、皆さんで作業してもらおう形になります。今、班のJamboardを開いていますが、Jamboardはホワイトボードのように、班のメンバーで共同作業ができるアプリになります。個人の意見を付箋を使って上の方に記入してもらいたいので、班の中で誰が何色の付箋を使うか決めて、付箋をクリックして文字を記入してもらえたらと思います。付箋をクリックすると文字の入力画面が出ますので、今、例で「先生に相談しやすい時間をつくる」と入力しています。それで保存を押してもらおうと、このような形で文字が入力された状態で付箋を貼ることができます。

付箋はこのJamboardに表示されている黄色、黄緑、水色、白、ピンク、オレンジの6色になります。白は、枠線がないのですが、クリックすると枠線が出てきます。6人、班の人がいるところはこの白を使わないと6色そろわないかなと思うので、白は使いづらいかもしれませんが、使っていただけたらと思います。

また、付箋を追加したいときですが、左側に表示されているアイコンの上から4番目、このアイコンをクリックしてもらえれば、2枚目の付箋、3枚目の付箋という形で追加をすることができます。上で付箋の色も選ぶことができますので、自分で使った色を使って2枚目以降、こちらから文字を入力してもらえたらと思います。

また、班の意見をメモしたり、最後に班の意見のまとめ・理由を、この Jamboard に記入したいとき、左側のアイコンの上から7番目、このアルファベットTのところ、こちらをクリックしてもらえると、直接ボードに文字の記入をすることができます。今、こちら「先生に相談しやすい時間をつくる」と入力していますが、付箋を使わなくても直接文字を書くことができます。

また、Jamboard が1枚で足りないとき、またメモに使いたいときは真ん中の上にあるページ番号の右側のボタンをクリックすると次のボードが出てきて、使うことができます。2ページ目以降は自由に使っていただいて大丈夫です。

これから班で Jamboard を使って話し合いを始めてもらいますが、Jamboard を使っているときに分からないことがありましたら、班の分かる人に聞いてもらうか、近くの区の職員に聞いてもらえたらと思います。

では、一旦 PDF の資料4ページ目に戻っていただきまして、グループワークのおおよその時間と進め方をお知らせさせていただきます。

まず、最初の10分くらい使いまして、一人一人 Jamboard の付箋に、「誰もが学校で楽しく学び、生活を送るために北区や学校でどんな取組があったらよいか」について、付箋の色を班の人と決めて、記入を始めてください。その後、20分くらい使いまして、個人で出た意見を参考にして班で話し合いをします。最後10分くらいで班の意見をまとめてください。個人の意見を記入した付箋の下にテーマについて班でまとめた意見、なぜそう考えたか、Jamboard に記入してもらえたらと思います。最後、班の発表のときにプロジェクターに投影しまして、発表者から班を代表して発表していただきます。

資料の次のページ、5ページ目にいきまして、発表の流れについて説明します。

発表は1班から順に、班のメンバー全員がこのボードのある前、こちらに出てきてもらって発表をしていただきます。資料にあるとおり、班の意見の発表者がこれから班の発表、1班の発表を始めます、2班の発表を始めますという形で、最初に言ってもらった後に、最初に発表者自身の自己紹介をお願いします。その後、隣の人から1人ずつ、学校名と学年、名前、今日参加した感想を一言言っていただきます。全員の自己紹介が終わった後に、班の意見の発表者が班でまとめた意見を発表してもらいまして、終わりとなります。

発表のときには、班で話し合いのときに作成した Jamboard をここに映し出します。その準備は区の職員の方で準備させていただきます。

最後、資料の6ページ目になります。こちらは参考になるのですが、今、学校で皆さんが楽しく学び生活するために、北区が取り組んでいるものを一部、簡単ですが紹介しております。本日、皆さんにも参加していただいているのですが、小学生、中学生、高校生からの意見、要望、提案を聞く機会を設けていたり、いじめ防止に関する取組、スクールカウンセラーの配置、学校へのスクールソーシャルワーカーの派遣、「きたコン」を使って子ども自らが相談できる子ども相談ポスト、不登校の児童・生徒の支援を行う適応指導教室、小学校の放課後に補習授業を行う、学力フォローアップ教室やわくわくひろばなど、中には皆さんになじみの薄い事業もあるかもしれませんが、北区では様々な取組を実施しております。

それでは、資料では4ページ目に戻りますが、これから班での活動に入りたいと思います。目安の時間になりましたら、こちらからお声がけをさせていただきます。ただ、もう最初の個人ワークが終わったよというところがあれば、どんどん先に進んでいただいて大丈夫です。

そうしましたら、今4時半になりますので4時40分頃、そろそろグループワークに移りましょうという声がけをさせていただきます。

まず、グループワーク始めるときに、各班の Jamboard を開いてもらいたいのですが、開けていますでしょうか。もし、分からない方がいたら手を挙げてください。Jamboard を開いた班から話し合いを始めていただいて大丈夫です。

5 . グループ別討議

◎教育政策課職員

グループワーク開始からちょうど10分が経過しました。そろそろ個人の意見出しから、班での話し合いに移るように、班の司会の方が進めていただけたらと思います。また、まとめに入る20分後の5時頃に、こちらからお声がけさせていただきます。どんな取組があったらよいかだけでなく、なぜそう思ったか。実現するためには北区や学校はどうすればよいかも、できたら話し合っていたらと思います。よろしくをお願いします。

残り10分になりましたので、そろそろ話し合いをまとめの方向に持って行って、班の意見とその理由を Jamboard の1枚目の下の方に記入していただけたらと思います。班のまとめの状況を見てご案内をいたしますが、一応目安として5時10分になりましたら、1班から順番に発表を始めさせていただきます。時間が近くなりましたら、1班の方には前の方に移動してもらいますので、またそのときに職員が案内させていただきます。

5時10分になりましたが、もう少しまとめに時間が必要かなという感じがするのですが、時間必要ですかね。また5時15分頃にお声がけしますので、まとめを進めてください。

今、5時15分になりまして、今大体まとまっている班と今頑張ってまとめをしている班とありますので、すみません、もうちょっとお時間を取ります。終わっている班の方は発表の練習をしてもらっても大丈夫です。また、前で話をするとき、もし文字を見ながら話をしたいということがあれば、「きたコン」を持って、前に出てきてもらっても大丈夫です。

あともう少ししたら発表を始めたいと思います。

6 . グループ別発表

◎教育政策課職員

それでは、各班、まとめが終わりましたので、発表に移らせていただきます。

資料にあるとおり、まず班の意見の発表者が「これから1班の発表を始めます」と言ってもらった後、最初に発表者自身の自己紹介をしていただきまして、その後、隣の人から1人ずつ、学校名と学年、名前と今日参加した感想を一言、言ってください。自己紹介が終わった後、班の意見の発表者の方が班でまとめた意見を発表し、終わりになります。また、前の班の発表が始まるときに、次の班の人たちは舞台袖に待機するように区の職員が案内しますので、よろしくをお願いします。

それでは1班さん、よろしくお願いします。

◎小学生（1班）

これから、1班の発表を始めます。

先に自己紹介をします。

西浮間小学校6年、〇〇〇です。

この会議で、普段はあんまり関わることがない政治について関わることができ、とてもいい体験だと思いました。

◎小学生（1班）

神谷小学校6年の〇〇〇です。

この会議に参加してよかったことは、普段なかなか社会について、子どもが意見を発信する場は少ないけれど、こういう機会でも子どもからの意見を発信することができたことです。

◎小学生（1班）

滝野川第二小学校6年の〇〇〇です。

今回のこの会議を通して、ほかの学校の5人と一緒に、特に僕たちはいじめのことを話せて、お互いの意見を聞いてとてもいい経験になりました。

◎小学生（1班）

なでしこ小の6年、〇〇〇です。

この会議に参加してよかったと思うことは、いつもあまり話さない件について、いろいろ話し合いができたことなので、それがよかったと思います。

◎小学生（1班）

王子第二小学校の〇〇〇です。

今回、この体験をして、ふだんの学校でやるグループワークとかとは違い、全く知らない初対面の人たちとたくさんの意見を交換することができたので、とてもいい体験になったなと思いました。

◎小学生（1班）

王子第三小学校の6年〇〇〇と言います。

今日の会議の感想は、あまり関わることのないいじめについて考えることができたし、初対面のこの5人とも仲よくなれてよかったです。

◎小学生（1班）

これで自己紹介を終わります。

続いて、1班の発表に移ります。

1班ではいじめとその対策の相談室について、よりよい相談室にするための意見を

考えました。

まず、相談室を利用する上で使いにくい部分があると思いました。また、いじめを減らして、楽しい学校生活を過ごしたいということもありました。そして、相談室の使いやすさを重視すれば、いじめの被害を少しでも減らせるのかと思いました。

そして、このテーマにした理由です。いじめにより自殺が増えていたり、いじめを気にして学校が楽しくなくなる、そうすると学習に集中できないことになります。そういうことをたくさん減らすために、1班では、いじめに対する対策を考えました。

まず、相談室を使いやすくする工夫の例です。まず、スクールカウンセラーとの個別面談をした方がいいと思いました。また、ほかの人と話すのが苦手な人も結構いるので、相談室前にポストを設置して、話さなくてもいじめの相談をすぐにできる環境を考えました。

そして、いじめの被害者が納得する方法として、相談内容がばれない方法を考えました。また、見て見ぬふりをする人がいないように、そうするための対策も考えました。さらに、いじめの被害を減らすために、小学1年生の頃からできるだけいじめを起こさないようにするために、そしていじめや犯罪についてなど具体例を説明することによって、いじめに関わらない人を増やすことを考えました。

まとめです。相談室を使いやすくすれば、いじめの被害を減らすことにつながります。また、絶対に相談内容がばれないようにすることも大事だと思いました。そして、ネットいじめや悪口など、最近増えているいじめについても対策をする必要があると考えました。そして、見て見ぬふりをする人もなるべく減らすように考えました。

これで1班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎教育政策課職員

1班の皆さん、ありがとうございました。

◎小学生（2班）

これから、2班の発表を始めます。

自己紹介をまず最初にします。

王子第三小学校6年の〇〇〇です。

今日参加してよかったことは、区政についてあまり私は知らなかったのので、今回の区政を話し合う会を通して知れたことです。

◎小学生（2班）

神谷小学校の6年、〇〇〇です。

今日参加してよかったことは、今まであまり政治について考える機会がなかったけれど、今日の活動を通して、深く考えることができ、自分の意見を区の政治に反映しやすくできる機会を持てたことです。

◎小学生（2班）

滝野川小学校の6年、〇〇〇です。

私が今日参加してよかったことは、自分が学校生活で悩んでいたことについて、ほかの学校の人たちと共有したり、その問題点についてより深く考えることができたことです。

◎小学生（2班）

袋小学校6年、〇〇〇です。

今回出した私たちの願いが、政治に生かされてほしいなと思います。

◎小学生（2班）

赤羽小学校6年、〇〇〇です。

今日、この会でよかったなと思ったところは、ほかの学校の人たちと意見を共有できたことです。

◎小学生（2班）

十条小学校5年の〇〇〇です。

今日、この会議に参加しての感想は、区政について深く学べたことと、こういう機会がほとんどないので、こういう深く考えることをまた学校で生かしたいなと思ったことです。

◎小学生（2班）

これで自己紹介を終わります。

続いて、発表に移ります。

私たちの班では、いじめ関連、学校生活、授業の三つの大きなテーマに分けて考えました。

いじめ関連では、いじめを言いやすいようにする取組を実施してほしいと考えました。理由はいじめの早期発見につながるためです。具体的には、聞き取り調査やアンケート、カウンセラーとの対面の機会を増やすことが大切だと考えました。

続いて、学校生活は、授業に集中しやすい環境をつくることが大切だと考えました。具体的には、常に清潔な学校をつくるために、掃除の頻度を増やしたり、快適な環境をつくるために席替えのときにどこの席がよいか、エアコンの修理などをした方がよいと思いました。

最後に授業では、体験型の授業を増やす取組を実施する機会を増やした方がよいと思いました。理由は、普段の授業の情報だけでなく、そこで習ったことを体験することによって深く考えたり、頭にしっかり入れるためです。具体的には、専門の講師に来てもらったり、社会科見学などを増やしたりすることです。

これで2班の発表を終わります。

◎教育政策課職員

2班の皆さん、ありがとうございました。

続いて、3班の皆さん、よろしくお願いします。

◎小学生（3班）

自己紹介をします。

十条小学校6年、〇〇〇です。

この区政を話し合う会に参加してよかったことは、いつも話し合わないことや話し合わない人と話し合っ、経験が増えたことです。

◎小学生（3班）

なでしこ小学校6年の〇〇〇です。

この区政を話し合う会に参加してよかったことは、初対面の5人ともスムーズに会話をつなげられたことが、よかったと思いました。

◎小学生（3班）

滝野川第二小学校6年、〇〇〇です。

この会議を通してよかったと思ったことは初めての人だからこそ、遠慮なく会話ができるし、緊張はしますが1回しゃべってみれば、そんなほどでもないなと思いついて。緊張もしっかりほぐれて、いい経験になったと思えました。

◎小学生（3班）

王子第一小学校6年の〇〇〇です。

この会で自分では思いつかなかった対策や問題が聞けてよかったです。

◎小学生（3班）

袋小学校6年の〇〇〇です。

私はこの会に参加して、普段は話さない区政のことについて話し合えたので、この貴重な体験を今後に活かしていきたいです。

◎小学生（3班）

豊川小学校6年の〇〇〇です。

この区政を話し合う会に参加してよかったことは、今まで考えたことなかったことを考えられたことです。

◎小学生（3班）

3班では、精神面のサポートと学習面のサポートに分けて対策を考えました。

まず、精神面のサポートでは、クラス全体で目標を作って、その目標に向かって頑張るといことです。クラス全体で話し合って目標を決めることで、クラス全体の団結力も高まり、目標に向かって頑張ることで、みんなと慣れることができると考えたからです。

次に、先生と生徒で話す時間を作ったり、1人の時間を作ることで、先生と生徒で話す時間を作ることで、いつもは言えないようなことを言えて、自分の不安がなくなったりして学校を楽しめると思ったからです。また、1人の時間を作ることで、教室にいる不満がなくなったり、みんなといたくない人も学校が楽しいと思えるからです。

次に学習面のサポートでは、「きたコン」でテストの点数をまとめて、自分の苦手科目を確認しやすくすることです。自分の苦手科目を認識することで、それが得意になったりすると思うからです。また、苦手科目別にチームをつくり、チーム別に勉強ができる時間をつくることで、そのチームの人と仲よくなったりするきっかけにもなるし、全員で勉強することで勉強が楽しいと思うからです。

これで3班の発表を終わります。

◎教育政策課職員

3班の皆さん、ありがとうございました。

続いて、4班の皆さん、よろしくお願ひします。

◎小学生（4班）

これから4班の発表を始めます。

初めに自己紹介をします。

滝野川第二小学校の6年、〇〇〇です。

今日、この会議に参加してよかったと思ったことは、あまりほかの学校の人と話す機会がないので、ほかの学校の人といろいろな意見が話せてよかったです。

◎小学生（4班）

神谷小学校6年の〇〇〇です。

この区政について話し合う会に参加してよかったことは、ほかの学校の人と意見を交流し合って話し合えたことです。

◎小学生（4班）

豊川小学校の〇〇〇です。

この会に参加してよかったことは、区政にもう一度興味を持てたことと、ほかの学校の児童とも交流できたことです。

◎小学生（4班）

王子第三小学校6年の〇〇〇です。

この区政を話し合う会を通してよかったなと思ったことは、学校に行きたくないって思っている子たちのために対策を考えられたことです。

◎小学生（4班）

赤羽小学校6年、〇〇〇です。今日参加してよかったと思ったことは、自分の政治に対する考えをみんなに伝えるだけでなく、ほかの学校のみんなども意見を共有できて、より深い時間を共有できたことです。

◎小学生（4班）

これで自己紹介を終わります。

4班が北区にしてほしいことは、いじめなどでつらい思いをした人が気軽に伝えられる「きたコン」などでアンケートをしてほしいです。理由は長期休み期間などで、学校の先生に会えなかったり、スクールカウンセラーの人に会えないことで、悩みを抱えてしまう人も多いと思います。そして、おうちの方などに伝えられないという人もいると思うので、気軽にパソコン、「きたコン」で話せる場所をつくってほしいです。それをすることによって、長期間休みの後も学校に行けるからです。そして長期間の後に学校に行つてつらい思いをしたりして、9月に学校に行けなかったりすることもあるので、「きたコン」の中で悩みなどを伝えて、スクールカウンセラーの人や担任の先生などにその意見を共有できるようにしてほしいです。

これで4班の発表を終わります。

◎教育政策課職員

4班の皆さん、ありがとうございました。

続いて、5班の皆さん、よろしくお願いします。

◎小学生（5班）

これから、5班の発表を始めます。

なでしこ小学校6年、〇〇〇です。

今日参加して、いろいろな小学校の人と話せて、聞けてよかったなと思います。

◎小学生（5班）

豊川小学校6年、〇〇〇です。

今日参加してよかったことは、区政について興味を持つこともできたし、ほかの人

と話すことができてよかったなと思いました。

◎小学生（5班）

王子第二小学校6年の〇〇〇です。

今日参加してよかったことは、6人のグループだったのでほかの人たちの意見もたくさん聞けて、自分の意見、自分の考えだけじゃないことも考えることができたからです。

◎小学生（5班）

滝野川第三小学校の6年、〇〇〇です。

今日参加してよかったと思ったことは、初めて会った他校の人と意見交流ができたことです。

◎小学生（5班）

赤羽小学校6年、〇〇〇です。今日よかったことは、区政について当事者として話し合えたことです。

◎小学生（5班）

十条小学校5年の〇〇〇です。

今日参加してよかったことは、区政のことについて考えるきっかけができたからです。

◎小学生（5班）

5班では北区で人が選べるスクールカウンセラーの取組を実施してほしいと考えました。理由は、カウンセリングをする人が少ないと相性や性格から話しづらい人と話しやすい人に分かれてしまうからです。これを実施するために、小学校にスクールカウンセラーの人を多く派遣し、選べるようにしたらいいと思います。

これで5班の発表を終わります。

◎教育政策課職員

5班の皆さん、ありがとうございました。

続いて、6班の皆さん、よろしくお願いします。

◎小学生（6班）

これから6班の発表を始めます。

まず、自己紹介からします。

西ヶ原小学校6年、〇〇〇です。

今日、区政について話す会で、自分の北区をこういうふうにしたいなという思いを伝えられたのがすごいよかったなと思いました。

◎小学生（6班）

西浮間小学校6年、〇〇〇です。

この会に参加してよかったことは、普段ない他校との交流や普段考えることない政治について深く、そしてほかの人の意見も聞いたことがよかったと思います。

◎小学生（6班）

滝野川小学校6年、〇〇〇です。

今日はこの会に参加して、自分自身が区政に関わっていると実感することができました。

◎小学生（6班）

王子第二小学校6年、〇〇〇です。

この区政に参加をして、自分の学校の状況やこの5人の学校の状況などが知れてよかったです。

◎小学生（6班）

王子第一小学校6年、〇〇〇です。今回の会議で他校と色々な考えを考えて、知らないことを知ったことです。

◎小学生（6班）

岩淵小学校6年、〇〇〇です。

政治のことがよく分かってよかったです。

◎小学生（6班）

6班では友達との交流といじめについて、二つのことについて話し合いました。

まず、交流から。6年生なので学校の中で休み時間を増やすってことをまず提案します。その理由が学校の中での他学年とか先生との交流の時間が少ないというのがあるって、休み時間を増やすことで、ほかの学年と仲よくなれて、また先生の空き時間も増えるので、先生がやれることが増えるというのがあります。

次にいじめについて話し合ったことは、まずいじめがこの6班の中でもすごいじめられたことがある人とかがいて、そのいじめがまず、簡単に先生に話せることができないとか、そういう先生に話しづらいという人がいたので、先生とかにいじめをすごい簡単に伝えられる場所とか、簡単に相談できるアプリをつくることを提案しました。そのときに、そのアプリの中ではいじめを担任の先生以外にも認識してもらうことで、確実にそのもやもやというか、いじめられたことをしっかり話し合えるようにするというのがありました。

また、いじめをやった人たちに注意しているときにも、いじめをやった人以外を巻き込んで授業の時間に注意するというのではなくて、ほかの時間で注意してもらって、そのいじめられた、いじめに関係ない人たちの授業時間をしっかり取るようにしてほしいということがありました。

これで6班の発表を終わります。

◎教育政策課職員

6班の皆さん、ありがとうございました。

◎小学生（7班）

これから7班の発表を始めます。

王子第一小学校6年の〇〇〇です。

この区政について話し合う会に参加してよかったと思うことは、違う学校の人と話し合いができて、視野が広がったなというのと、話し合った考えが区に反映されたらうれしいなって思いました。

◎小学生（7班）

神谷小学校6年の〇〇〇です。

今日、区政について、いろいろと教えてよかったと思いました。

◎小学生（7班）

滝野川第三小学校 6年の〇〇〇です。

今日来てよかったと思うことは、今回学んだことを学校でやっている授業に生かしていきたいです。

◎小学生（7班）

6年、〇〇〇です。

今日来てよかったことは、他校と一緒に話し合えてよかったです。

◎小学生（7班）

西浮間小学校 6年、〇〇〇です。

いつもと違う話題をいつもと違う環境で、自分以外の異なる考え方を持つ人と話し合いができて、自分の考えが広がったと思います。

◎小学生（7班）

私たちの班が結構意見がばらばらだったんですけど、他学年との交流を大事にしたいと思いました。上の学年、6年生が1年生の勉強のサポートをしてあげたり、入ってきた1年生や新しく転校してきた人は学校生活に不安があると思うので、もともといる在校生の人がちょっと登校より早く来たりしてお手伝いしてあげたりすることと、学校生活ではイベントなどをもっと増やしてあげると楽しいなって思って、来てくれる人が増えると思います。

また、そのいじめとか、お友達とのトラブルなどがあったとき、やっぱり親とか先生とかに言うのは、ちょっと嫌だなって思う人もいると思うので、スマートフォンや携帯電話を持ってない人は区で何か相談できる場を設けていると思うんですけど、やっぱり親とかに分かってしまうので、「きたコン」で直接区に相談できるようにしたらいいかなと思いました。

また、みんなが学校に来るのが楽しくないなって思う人が、どうやったら楽しくできるかなというのを、クラスメイトなどで話し合ったらいいなって思います。なので、北区で積極的に低学年や高学年など、他学年と交流の時間を設けて、いろいろな考え方を話し合ったりとかして、自分がこういう考え方をしたら、なんかちょっと楽になるなとか思ってもらったらいいなって思いました。

これで7班の発表を終わります。ありがとうございました。

◎教育政策課職員

7班の皆さん、ありがとうございました。

皆さん、長時間にわたる話し合いと発表、ありがとうございました。これからのよりよい学校づくりに向けて参考になる意見がたくさんありましたので、今度は私たち職員が誰もが楽しく学校生活を送ることができるように努力していけたらと思います。

それでは、ここから区長室に進行を代わりたいと思います。本日はありがとうございました。

フ . 講 評

◎区長室長

改めまして、皆さん発表、お疲れさまでした。ありがとうございました。

非常に私個人の感想、あまりよくないのかもしれないですけど、非常に鋭かったり、そういう見方があるのか、結構感心をしたり、その鋭いツッコミは多分こっちで聞いているやまだ区長はじめ、教育委員会の人もちょうどドキドキして聞いていたと思いますので、その感想というか講評ということで一言ずついただきたいと思います。

まずは、やまだ区長、よろしくをお願いします。

◎やまだ区長

ありがとうございます。

私も同じです。回らせていただいて発表も含めて、すごいなというのが感想です。私も息子が中学校1年生で、ほとんど年齢は変わらないんですけども、家で見る子どもの様子とやはり皆さんと近い年齢の皆さんと、家で見る様子とかこういった場で見様子って違うんだなと、実は感じて感動しました。

ちょっと表現がよくないかもしれないですけど、やっぱり子どもたちという表現ということが適切なのか難しいなと思って、1人の人間としてしっかりとした意見を持って、それを発表する、やり取りをするという人権と言うんですけど、それを私たち大人がしっかり捉えて認めて、そしてやり取りをしていくということが本当に大切だなということを経験させていただきました。ありがとうございます。

それが一つの大きな思いと、それ以外に三つあります。

今日のテーマ、発表の中で、いじめに対する対応ということのテーマが多かったと思います。このことが、やっぱり学校を楽しくしていくための大きなきっかけなんだということも感じました。様々なご意見は本当に鋭くて、もっともだなというものがたくさんありましたので、これは丁寧に一つずつ対応できるものを区と、そして教育委員会、教育委員の先生方と一緒に、学校と向き合いたいなというふうに思いました。

あと、このような取組が学校やクラスで、ぜひ行っていただけたらうれしいなということも感じました。今日は同じ学校じゃない子たちとですけども、同じ学校のクラスの友達、他学年の友達、それぞれでこんな企画が年間のちょっとでもいいので、区政だとか、そういったものを取り扱っていただけたらうれしいなというふうに思いました。

もう一つ、最後にですが皆さんのご意見、個人のご意見の中で、「区政に関わって」、また「政治について」という言葉が出たことが私はすごくうれしかったです。政治ってなんだろう、区政って何だろうって、本当につかみどころがない難しい表現だと思います。私はこの仕事を、議員を17年やってきて、区長1年目なんですけど、政治とか区政はイコール分かりやすく言うと、生活だと思っています。どういう立場の方や、どういう年齢の方々が、どなたも同じように、皆さんの生活がイコール政治である。要は、皆さんが思ったことをその政治家や、また行政に伝えていただくことで、その思いがこういった仕組みとか制度になっていくことが政治であるべきだという考え。だから、今日皆さんが出してくれた意見が、これからの行政運営、教育行政、言葉で言うとちょっと難しいですけども、学校を作っていくときの最も重要な意見として、それが反映できるような仕組みを私たちが作っていくことをやりたいなというふうに思っています。

ぜひ、こういった取組を通じて、政治とか区政は難しくなくて、みんなが主体のものである。特にこれから北区は、『(仮称)北区子ども条例』を作っていきます。条例って聞くと難しいですけども、簡単に言えば、皆さんの意見が反映される、皆さんが、子どもたちの意見が直接反映される。また、直接支援をしていく、そういうことの仕組みを制度化していくものです。これは、ぜひ子どもたち、そして保護者の方々にもご関心を持っていただきまして、皆さんが主体の区政を作っていく、その取組として、ぜひお力、またご意見をこれからもいただきたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願いいたします。

今日は本当に勉強をさせていただきました。そして、皆さんの積極的な発言、取りまとめに感動と感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。本当に今日はありがとうございました。

◎区長室長

続きまして、教育長、お願いします。

◎教育長

今日は皆さん、それぞれの貴重な時間を割いて、出席していただき、そしてすばらしい意見をまとめて発表していただき、本当にありがとうございました。

今日、皆さんからいただいた提案は、一つ一つとても大切に参考にさせていただき、これからの教育委員会での計画づくりと、それから日頃の教育政策の中で、できる限り生かしていきたいというふうに思っています。

今日は本当にありがとうございました。

◎区長室長

〇〇〇教育委員(教育委員A)、お願いします。

◎教育委員A

本日はご参加いただきまして、ありがとうございました。また、保護者の皆様にもご協力いただきまして、ありがとうございます。

どの意見もクラスや学校のみんなのことを考えた公平でやさしい気持ちから出てきた意見ばかりだなと思って、とても感動しています。真っすぐな気持ちで今日真剣に考えてくださった小学生の貴重な意見の数々を、私たち大人も真剣に受け止めて、それでこれからの教育の在り方を考えていきたいと思えます。

本日はどうもありがとうございました。

◎区長室長

政策経営部長、お願いします。

◎政策経営部長

皆さん、今日は本当にありがとうございました。

今日は区政を話し合う会ということなので、皆さん方から区の方に提言をいただいたというふうに思っていますので、今日出された意見については、区の方でもしっかりと受け止めて、今後の区政について考えていきたいというふうに思えます。

今日、誰もが学校で楽しく学び、生活を送るためということで皆さんに話し合ってもらったんですけど、本当に非常に大事なテーマだと思うので、今日この回、この場だけではなくて、常にみんなが楽しく学校生活を送るためにはどうしていったらいい

のかというのは、常日頃を考えていっていただきたいなというふうに思います。

それと、先ほど部長の方からもこういうグループワーク、もう少しやってほしいという話もありましたけど、やっぱりこういうグループワークが得意な人と苦手な人っていると思うんですけど、このグループワークは実は大人になってからも、こういう場で続きます。大人になると会議というんですけど、いろんな場面で会議というのがあるって、いろんな人の意見を出し合いながら、一つのをチームとして作り上げていくというような、それはずっと続くことになるので、苦手な人も多分ほかの人の意見を聞いたりすると、自分の意見が生まれてきたりすることもあるので、そこは消極的にならずに、積極的にこういう場に関わっていただきたいなというふうに思います。

みんな、よく知っているガリガリくんというアイスあると思うんですけど、あれはいろんな味、例えばコーンポタージュとかナポリタンとかそういう味が出るんですけど、それは多分普通に考えたらなかなかそういう味は出せないと思うんですけど、あそこの会社というのは言える化とよく言うらしいんですけど、上司も部下も関係なく、社員がみんなで言いたいことを言えるような、そういう雰囲気の中であいう商品を出しているんだというふうに聞きました。なので、これはずっと大人になっても、こういう活動は続くと思うので、今日この場で経験したことを今後も大事に生かしていただきながら、これからも学校生活を楽しく送っていただきたいと思います。

今日は本当にありがとうございました。

◎区長室長

教育政策課長、お願いします。

◎教育政策課長

今日は皆さん、どうもありがとうございました。

本当に今日、皆さんがプレゼンしていただいた内容、教育ビジョンというのに今取り組んでいるんですけど、本当にちょっと受け止めさせていただいて、どういうふうにそれが計画に生かせるかというのを考えながら、これから取り組んでいきたいと思っています。

また、本当に7班7様の話し合いのスタイル、みんなそれぞれ個性があったと思います。でも、それぞれ本当皆さん、すごいアドバイス、我々は提言いただけただので、本当に皆さん自信を持っていただいて、これからも学校でいろいろな面で活躍してもらえるといいなと思いますので、私も皆さんを応援したいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

どうもありがとうございました。

8. 区長あいさつ

◎区長室長

それでは、会の結びにいま一度、やまだ区長から閉会のご挨拶をさせていただきます。

◎やまだ区長

何度もすみません。

本当に今日は皆さんの積極的な参加、改めて心から感謝をさせていただきたいと思います。皆さん、本当に素晴らしいです。ぜひ、これをきっかけに様々なことに挑戦し、自信を持って発言し、自分の望む道を自分で作って、みんなと一緒に楽しく生活を送っていただきたいと思います。北区も教育委員会も、大人はみんな皆さんを応援します。どうぞ頑張ってください。

今日は本当にありがとうございました。

9 . 閉 会

◎区長室長

それでは、以上をもちまして、令和5年度小学生との区政を話し合う会を終了いたします。

改めまして、皆さん本当にありがとうございました。お疲れさまでした。

<用語について>

※1 きたコン

北区教育委員会から児童・生徒の皆さんに貸与している学習用端末

※2 Google クラスルーム

Google が学校向けに開発した Web サービスの一つであり、課題の作成、配布、採点を行うことができるツール

※3 Jamboard

Google が学校向けに開発した Web サービスの一つであり、ホワイトボード形式でアイデアを描画することができるツール

2 「小学生との区政を話し合う会」 写真

令和5年度「小学生との区政を話し合う会」の様子



グループワークの様子（1班）



グループワークの様子（2班）



グループワークの様子（3班）



グループワークの様子（4班）



グループワークの様子（5班）



グループワークの様子（6班）



グループワークの様子（7班）



発表の様子（1班）



発表の様子（2班）



発表の様子（3班）



発表の様子（4班）



発表の様子（5班）



発表の様子（6班）



発表の様子（7班）



集合写真（1・2班）



集合写真（3・4班）



集合写真（5・6班）



集合写真（7班）

みなさん、
ありがとうございました！

令和5年度「小学生との区政を話し合う会」

会議録

令和5年12月

刊行物登録番号 5-1-088

編集発行 北区総務部区長室

東京都北区王子本町 1-15-22

電話 03(3908)1102